

2019
J A N



ひょうご海外ビジネスセンターを活用して パリのインテリアデザイン見本市に出展

P6 活性化センター・カレンダー

P7 支援ネットのひろば

- 情報カレンダー
- 兵庫県信用保証協会かわら版「創業フェア阪神」を開催します
- 孫の疑問に答える
博学ご隠居の技術談義
有機ELデバイス～ディスプレー、照明、テレビ～

P10 成長期待企業のイチオシ！

シード株式会社
トラック用リビルトエンジン

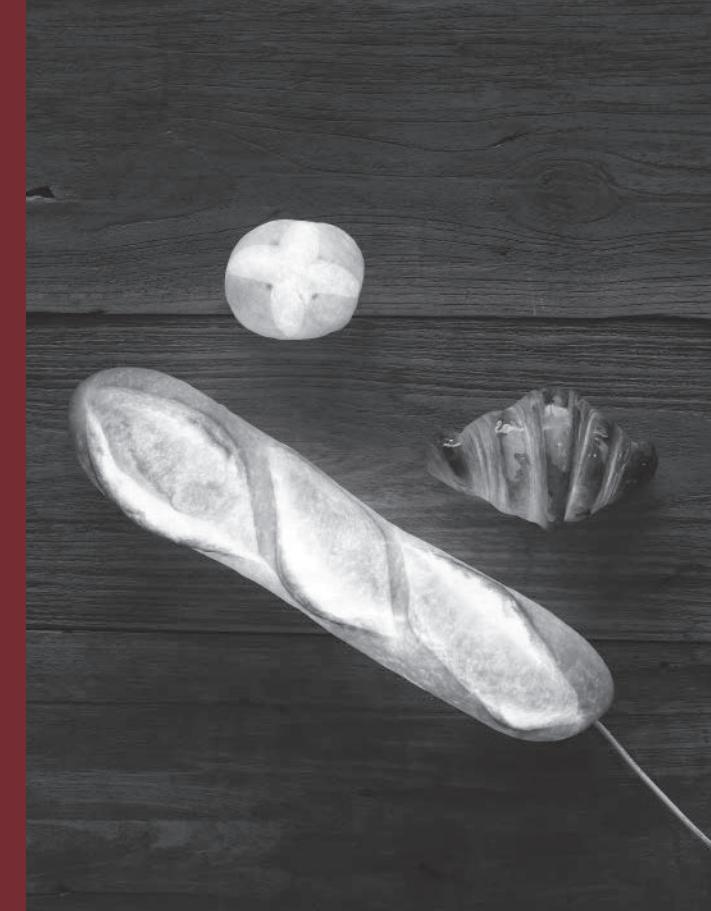
今月の支援メニュー

ひょうご海外 ビジネスセンター

海外ビジネス展開に取り組む
県内企業を支援。神戸市、ジェ
トロとの3機関で構成する「ひょ
うご・神戸国際ビジネススクエ
ア」として、ワンストップでの支
援を行っている。

ひょうご海外ビジネスセンターは、投資リスクの高い初期段階での海外事業展開に関する調査費の一部を助成する「中小企業海外展開支援事業」などを通じて中小企業の海外進出を後押ししています。本物のパンを使ったインテリアライトを製造するモリタ製パン所は、この制度を活用してパリの展示会に出展し、取扱店が世界に広がっています。





本物のパンを使った インテリアライト商品化 温かく優しい光で 日本を、世界を照らす

温かく優しいパンの魅力につかれて

代表の森田優希子さんがパンの奥深い世界に触れるきっかけとなったのは、京都市立芸術大学に通っていた学生時代のこと。「パン屋さんでアルバイトをしていて、お客様を笑顔にするパンの力に触れ、おいしさだけではない、温かさ、優しさを感じるようになりました」と言います。ただ悲しかったのは、売れ残ったパンが捨てられてしまうことでした。自分にできることはないかと考え、家に飾ってみたり、森の中で写真を撮ってみたりと、芸大生ならではの感性がアートとしてのパンの可能性を広げました。ある日、部屋に飾ったパンが太陽に射抜かれ、ほんのりと光る姿に打たれたという森田さん。「パンを使った照明」という着想がここから生まれます。

大学を卒業後、寝具メーカーに就

職しプロダクトデザインを担当。商品のマーケティングや企画を手掛けることになった森田さんに新たな気付きがありました。「企業が送り出す商品は社会に求められて送り出されていきます。パンで作るライトはあくまでもパーソナルなものでしたが、今の私なら社会で必要としている人に送り出せるのではないか」。平日の夜や休みの日に、土台となるパンから自作するライト作りにいそしんでいた森田さんの思いはさらに高じて、4年前に退職。パンを使ったインテリアライト「パンプシェード」の職人として独立し、実家のある神戸市に戻ってアトリエを構えます。

パンへの愛情を商品に込める

パンは、フランスパンで有名な「ビゴの店 神戸国際会館店」から仕入れ、

ようとするたびパンを裏返して電源スイッチを入れる姿は無粋」と感じ、上から一定の圧力をかけると自動的にオンオフできるようにするなど、パンへの強い愛情ゆえ、扱う所作までこだわって形にしてきました。

6カ国10店舗に販売網広がる

2017年のこと、国内のある展示会に出展していた際、来場したバイヤーからパリで年2回開かれている「メゾン・エ・オブジェ」に共同出展してみないかと誘われます。同展は感度の高い商品が集まる世界有数のインテリアデザイン見本市。同年9月、そして18年1月の2度出展し、手応えを得ました。一方で、合同出展のためスペースが限られ、思うような陳列、伝え方ができなかったとのこと。しかし、単独でブースを借りれば諸費用込みで200万円は要します。悩んでいた森田さんに日本貿易振興機構（ジェトロ）からひょうご海外ビジネスセンターの海外展開支援助成金を活用してはとのアドバイスがありました。

その助成を受け、晴れて18年9月、「メゾン・エ・オブジェ」に単独出展を果たしました。反応は上々で、すでにフランス、ドイツ、米国をはじめ海外6カ国



「メゾン・エ・オブジェ」単独出展の様子

中身をくり抜き「おいしくいただいて」からしばらく乾燥させ、腐らないようコーティング。LEDライトと電源スイッチを付けて完成です。当初はコーティング剤を塗った後のつやが本来のパンの素朴さを奪っていたため、つや消しの塗料を独自に開発。また「明かりをつけ

のインテリアセレクトショップなど約10店舗に商品が並んでいます。人工のパンで作ったと見まがう人も多いため、本物のパンを使っていることが伝わる

ように展示方法を再考し、次回19年1月の出展に臨むそうです。

「私自身がこの商品の世界一のファン。パンらしさが出せるようさらに改良

を重ねて、1人でも多くの人に温かい光を届けたい」。これからもパンの持つ力を信じ、丁寧なものづくりを続けていきます。

会社概要
モリタ製パン所

所在地 神戸市中央区山本通1-7-15 東洋ハイツ2階-2B

代表 森田優希子

事業内容 インテリア・雑貨の企画・製造・販売

TEL 080-1471-7229

URL <http://pampshade.com/about.html>

支援メニュー講座

ひょうご海外ビジネスセンター

県内企業の皆さまの海外ビジネス展開をサポートします。

当センターはジェトロ神戸、神戸市海外ビジネスセンターと共に神戸商工貿易センタービル4階のフロアにあり、海外展開をワンストップで支援する連携組織「ひょうご・神戸国際ビジネススクエア」として、海外展開にかかるさまざまな相談に対して支援サービスを提供しています。

このほか、アジア主要都市10カ所に設置している「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」や兵庫県海外事務所とのネットワークも生かしつつ、さらに海外展開調査に関する助成金事業のほか、セミナーやビジネスミッションの派遣を行うなど、県内企業の皆さまの海外展開を幅広く支援しています。お気軽にご利用ください。

海外ネットワーク

- ひょうご国際ビジネスサポートデスク
 - 中国（上海、広州、大連）
 - ベトナム（ホーチミン、ハノイ）
 - インド（デリー）
 - インドネシア（ジャカルタ）
 - タイ（バンコク）
 - フィリピン（セブ）
 - シンガポール

- 兵庫県海外事務所
 - 米国（兵庫県ワシントン州事務所）
 - フランス（兵庫県パリ事務所）
 - オーストラリア（西オーストラリア州・兵庫文化交流センター）
 - ブラジル（兵庫県ブラジル事務所）
 - 中国（兵庫県香港経済交流事務所）

問い合わせは ひょうご海外ビジネスセンター TEL 078-271-8402

成果事例一覧はこちら

click 